



# 4 YEARS RECORD 2012-2015



## CONTENTS

06 野球部 [2014]第45回記念明治神宮野球大会へ42年ぶりの出場! 全国制覇へ突き進め!	22 拳法部
08 ラグビー部 [2015]第52回全国大学ラグビーフットボール選手権大会へ47年ぶりの出場! 全国の舞台で関大旋風を巻き起こせ!	23 ソフトテニス部/ソフトボール部
02 アイススケート部	24 剣道部/柔道部
03 アイスホッケー部	25 合気道部/古武道部/ 少林寺拳法部/器械体操部
04 アメリカンフットボール部	26 航空部/ゴルフ部/山岳部/ ワンダーフォーゲル部
05 サッカー部	27 自転車部/自動車部/ 準硬式野球部/スキー競技部
10 陸上競技部	28 相撲部/漕艇部/ 卓球部/バドミントン部
11 水上競技部	29 フェンシング部/ホッケー部/ ヨット部/レスリング部
12 空手道部/ボクシング部	30 体育会行事紹介
13 重量拳部	32 戦績一覧
14 馬術部/なぎなた部	36 体育会団体一覧/ 学歌・応援歌・逍遙歌/ 総合関関戦通算成績
15 テニス部	
16 ハンドボール部	
17 バレーボール部/バスケットボール部	
18 <b>絆対談</b> 体育会 × 応援団	
20 弓道部/アーチェリー部	
21 射撃部	



学生センター所長  
黒田 勇

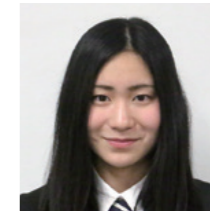
130年の歴史を持つ関西大学には、40万人もの卒業生がいて、経済、政治、法曹、教育・研究、文化、そしてスポーツと様々な面で日本や世界の発展に貢献してきました。そして、関西大学体育会に所属する学生たちも、現在も将来もこの一翼を担っていきます。

関西大学体育会の学生たちは、「学生文化のフロントランナー」と位置づけられています。多くの関大生の中間のフロントを走るランナーとして、誰にも負けない「チャレンジ精神の旺盛な人物」であることが求められます。さらに、スポーツの競技面だけでなく、日常生活でも、仲間たちをリードし尊敬される人物であることが求められます。

さて、関西大学体育会の統一愛称「KAISERS(カイザーズ)」は、ローマ時代のカエサル(シーザー)を語源とし、ドイツ語で「皇帝」を意味し、関西大学体育会スポーツの「トップを目指し突き進む姿の気高さ」を表現してきました。そして、各クラブがこの「カイザーズ」という愛称の下で競技していることは他大学には見られない特徴です。

体育会学生たちは、2012年から2015年までの4年間、これまでの伝統を引き継ぎ、「カイザーズ」の名の下で「フロントランナー」として、より高い競技成績を目指して日々不断の努力を重ね、日本ばかりでなく世界でも奮闘しました。

関西大学体育会には45クラブが所属し、約2,400名の学生が在籍しています。体育会の学生たちの活躍の記録をみなさんと振り返ることで、さらに関西大学の学生であり、校友であることの誇りが高まることを期待しています。



体育会本部長  
川原 好恵  
(法学部・2013年入学)

関西大学体育会では野球部・サッカー部といったメジャースポーツをはじめ、関西大学を発祥の地とする拳法部など、全45クラブが目標達成の為に日々練習に取り組んでいます。体育会である我々は、勝つ為に貪欲に日々の練習に取り組んでいますが、もちろんそれだけではありません。関西大学における「学生文化のフロントランナー」としての役割も期待されており、地域とのつながりを築く活動にも積極的に取り組んでいます。

そんな関西大学体育会は全45クラブの総称として「KAISERS」というチーム名を持ちますが、これは全国の大学でも関西大学だけの特徴です。このように全45クラブの体育会で1つのチーム「KAISERS」として活動している我々は、帰属意識とともに関西大学全員で勝利を手にする意識を常に持っています。これを象徴しているのが、伝統行事である総合関関戦です。関西で凌ぎを削り合ってきた良きライバル校である「関西学院大学」との大学のプライドをかけた対抗戦であり、日本の学生スポーツの振興を目指しています。

目標達成のために日々精進し、人間的な成長をしていく関西大学体育会「KAISERS」に今後も期待していただくとともに、ぜひとも試合会場に足を運んでいただき選手への応援をお願いします。

創立130周年を迎える関西大学のキャッチフレーズである「この伝統を、越える未来を。」の下、我々体育会も先輩方の築いてこられた伝統に自信と誇りを持ち、今後も全力で突き進んでいきます。

## 関西大学 KAISERS

関西大学体育会は関西大学の応援歌の一節にある KAISER (王者・皇帝・帝王) をテーマに戦いのシンボル、「盾」と「かぶと」を統一マスコットとして推奨しています。

皇帝が指揮官として戦いに赴く勇姿に、勝利を目指して突き進むスポーツマンシップを重ね合わせ、あらゆるスポーツシーンにおいて、つねに頂点を目指す姿勢を見習い、体育会全体にカイザーズ (Kaisers) というチームネームをつけています。



Kaisersをテーマに、戦いのシンボル、盾をデザイン化。関西大学の「K」、カイザー (Kaisers) を中心に配し堅実さを表現、上部には、勝利と栄光のシンボル、月桂樹を配し、スポーツマンシップに乗っ取り、あらゆるスポーツシーンにおいて、つねに頂点を目指す姿勢を表現している。またそれらを取りまく、モチーフは、大きく広げた翼、王者のたてがみ、燃えさかる炎をイメージし、対戦相手を威圧する力強さと誇り高さ関大生のパワーを表現している。



Kaisersの展開として、チームネームをデザイン化。チームネームを各チームで統一し使用することで、関西大学と体育会が高い求心力を発揮することを期待されている。



Kaisersをテーマに、戦いのシンボル、羽飾りのついた「かぶと」をデザイン化。皇帝が指揮官として戦いに赴く勇姿に、勝利を目指して突き進むスポーツマンシップを重ね合わせ、あらゆるスポーツシーンにおいて、つねに頂点を目指す姿勢を表現している。